

キャリアデザイン学科ナンバリング

人材育成の目的	<p>○ 21世紀社会を女性として自立的に生き抜く自覚と責任感をもち、社会人としての基礎的な素養とマナーに基づく対人コミュニケーション力を駆使して、社会の変化にも柔軟に対応し、自らの人生を自在に切り拓く人材を育成する。</p> <p>○ 国際都市・札幌において、基礎的な語学力をベースに国境を越えて発展する地域の諸相を見聞・体感し、地域の取り組みに参加することを通じて、地域において他者と共に新しい価値を生み出す力、すなわち「地域共創力」を身につけた人材を育成する。</p> <p>○ 情報化、国際化する現代社会で必要とされる幅広い教養と、ビジネス社会で求められる基本的な専門知識やホスピタリティ能力をベースに、自立した職業人として北海道経済を担う種々の産業分野において活躍できる人材、また、地域の中で働き生活する社会人として21世紀の地域コミュニティを主体的に支えていくことができる人材を育成する。</p>	
到達目標	〈知識・理解〉 DP1	英語または近隣諸国の言語運用能力を身につけ、幅広い教養とビジネス(経済、経営)に関わる専門基礎知識を備えている。
	〈関心・意欲〉 DP2	地域の取り組みに関心を持ち、自ら取り組みに加わり地域を共に創る意欲に溢れている。
	〈技能・表現〉 DP3	問題解決のため必要な資料を収集・分析したうえで、的確に表現することができる。
	〈態度・志向性〉 DP4	社会人としての素養とマナーを身につけ責任を自覚し、自立した女性として、互いに相手の尊厳を守りながら協働し、地域社会の発展に貢献できる。

科目の分類	1：教養科目	2：キャリア系科目	3：コミュニケーション系科目	4：ビジネス系科目
	5：演習・実習系科目			

科目名称	DP1	DP2	DP3	DP4	レベル	分類	必修・選択	ナンバー
哲学のすすめ	◎		○		1	1	2	Ca112-01
倫理と社会	◎		○		1	1	2	Ca112-02
世界の文学	◎		○		1	1	2	Ca112-03
歴史と文化	◎		○		1	1	2	Ca112-04
日本の歴史	◎		○		1	1	2	Ca112-05
くらしと経済	◎		○		1	1	2	Ca112-06
くらしと社会	◎		○		1	1	2	Ca112-07
女性のための法律	◎		○		1	1	2	Ca112-08
自然と人間	◎		○		1	1	2	Ca112-09
環境といのち	◎		○		1	1	2	Ca112-10
生物の社会	◎		○		1	1	2	Ca112-11
健康論	◎			○	1	1	2	Ca112-12
体育実技	◎			○	1	1	2	Ca112-13
心とからだA	◎			○	1	1	2	Ca112-14
心とからだB	◎			○	1	1	2	Ca112-15
世界の地理	◎		○		1	1	2	Ca112-16
発達心理学	◎		○		1	1	2	Ca112-17
身体表現	◎			○	1	1	2	Ca112-18
キャリアデザイン	○			◎	1	2	1	Ca121-01
ライフデザイン	○			◎	1	2	1	Ca121-02
ビジネスマナー概論	○			◎	1	2	1	Ca121-03
社会人基礎AⅠ	○			◎	1	2	1	Ca121-04
社会人基礎AⅡ	○			◎	1	2	1	Ca121-05
社会人基礎BⅠ	○			◎	1	2	1	Ca121-06
社会人基礎BⅡ	○			◎	1	2	1	Ca121-07
生活と情報	○		◎		1	2	2	Ca122-01
ビジネスマナー実習A	○			◎	2	2	2	Ca222-01
ビジネスマナー実習B	○			◎	1	2	2	Ca122-02
ビジネス文書作成	○		◎		1	2	2	Ca122-03
ビジネスデータ分析	○		◎		1	2	2	Ca122-04
子ども発達論		○		◎	1	2	2	Ca122-05
子育て支援		○		◎	1	2	2	Ca122-06
英語Ⅰ	◎		○		1	3	3	Ca133-01
英語Ⅱ	◎		○		1	3	3	Ca133-02

科目名称	DP1	DP2	DP3	DP4	レベル	分類	必修・選択	ナンバー
英語Ⅲ	◎		○		2	3	3	Ca233-01
英語Ⅳ	◎		○		2	3	3	Ca233-02
中国語Ⅰ	◎		○		1	3	3	Ca133-03
中国語Ⅱ	◎		○		1	3	3	Ca133-04
中国語Ⅲ	◎		○		2	3	3	Ca233-03
中国語Ⅳ	◎		○		2	3	3	Ca233-04
コリア語Ⅰ	◎		○		1	3	3	Ca133-05
コリア語Ⅱ	◎		○		1	3	3	Ca133-06
コリア語Ⅲ	◎		○		2	3	3	Ca233-05
コリア語Ⅳ	◎		○		2	3	3	Ca233-06
ロシア語Ⅰ	◎		○		1	3	3	Ca133-07
ロシア語Ⅱ	◎		○		1	3	3	Ca133-08
ロシア語Ⅲ	◎		○		2	3	3	Ca233-07
ロシア語Ⅳ	◎		○		2	3	3	Ca233-08
メディア英語Ⅰ	◎		○		1	3	2	Ca132-01
メディア英語Ⅱ	◎		○		1	3	2	Ca132-02
時事英語Ⅰ	◎		○		1	3	2	Ca132-03
時事英語Ⅱ	◎		○		1	3	2	Ca132-04
国際交流入門	◎		○		2	3	2	Ca232-01
生活と金融	◎			○	1	4	2	Ca142-01
現代金融事情	◎			○	1	4	2	Ca142-02
簿記Ⅰ	◎			○	1	4	2	Ca142-03
簿記Ⅱ	◎			○	1	4	2	Ca142-04
会社と経営	◎			○	1	4	2	Ca142-05
マーケティング総論	◎			○	1	4	2	Ca142-06
ストアオペレーション	◎			○	1	4	2	Ca142-07
流通販売総論	◎			○	1	4	2	Ca142-08
ビジネス関連法	◎			○	1	4	2	Ca142-09
情報プレゼンテーション	◎			○	1	4	2	Ca142-10
観光サービス論	◎			○	1	4	2	Ca142-11
エアラインサービス	◎			○	1	4	2	Ca142-12
対人コミュニケーション	◎			○	1	4	2	Ca142-13
札幌学	◎			○	2	4	2	Ca242-01
ゼミナールⅠ			◎	○	1	5	1	Ca151-01
ゼミナールⅡ			◎	○	1	5	1	Ca151-02
ゼミナールⅢ			◎	○	2	5	1	Ca251-01
ゼミナールⅣ			◎	○	2	5	1	Ca251-02
地域社会実習A		◎		○	1	5	2	Ca152-01
地域社会実習B		◎		○	1	5	2	Ca152-02
地域社会実習C		◎		○	1	5	2	Ca152-03
地域社会実習D		◎		○	1	5	2	Ca152-04
地域社会実習E		◎		○	1	5	2	Ca152-05
地域社会演習A		◎		○	1	5	2	Ca152-06
地域社会演習B		◎		○	1	5	2	Ca152-07
インターンシップ		◎		○	1	5	2	Ca152-08
海外研修	○	◎			1	5	2	Ca152-09

ナンバリングでは、人材育成の目的及び到達目標、授業内容・レベル等に応じた特定のナンバーを示していますので、体系的な学修をするための計画に役立ててください。

ナンバーの見方は以下のとおりです。

(例) 科目名「哲学のすすめ」 Ca 1 1 2 - 01
① ② ③ ④ ⑤

- ①学科名、②レベル（学年とは一致していません。1：基礎、2：発展）、
- ③分類（1：教養科目、2：キャリア系科目、3：コミュニケーション系科目、4：ビジネス系科目、5：演習・実習系科目）、
- ④必修・選択（1：必修科目、2：選択科目、3：選択必修科目）、⑤科目を示す番号